

VOL.511 小さく光る月刊神戸っ子

2004年1月1日発行 毎月1日発行 第43巻 第1号
通巻511号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可

KOBECCO 2004 1



PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)

TEL.078-221-3170

FAX.078-221-9427



初春のお慶びを申しあげます

二〇〇四年元旦

謹賀新年



JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目 TEL.078.(331)5761

受け継がれる“時”



時計やジュエリーは「今」のためだけに
あるのではない
遠い未来においてもきっと誰かが
それを大切に使いつづけているはず
美しい時計やジュエリーのその機能美、精神的価値は
ずっと色褪せることがない
愛する人から受け継いだ、世界で一番魅惑的なもの
それは世代を超えて輝きつづける

よいものを世界から。正統な扱いで。

神戸 三宮 カミネ

Since 1906 Kobe

kamine
Fine Jewelry & Watches





Since 1906 Kobe
kamine
Fine Jewelry & Watches

がネットアロード店
Cartier FAIR 2003

～Fair by Cartier～

昨年の12月4日(木)～7日(日)までカミネでは「カルティエ プレステージジュウッチフェア」が開催された。

6日(土)の夕方からはパーティがトアロード本店で催され、会場ではシャンパンがもてなされ、皆さんシャンパンを片手に、ラグジュアリーブランドの最高峰カルティエの幅広いコレクションを満喫された。



(上) (下) 商品を手に取り品定めするお客様



清らかな時の流れの畔にて

「住吉川」
平成15年10月撮影

『住吉本町倶楽部』会員募集

事業主く啓生>
 **野村不動産**
一生の出会いを、しましょう。

事業主く啓生>
創業50周年
 **新星和不動産**

住吉本町マンションシヨンプロジエクト、始動。



〔掲載の地図は略図のため省略されている道路、施設などがありません。〕

JR神戸線「住吉」駅徒歩7分
阪急神戸線「御影」駅徒歩10分

流れ落ちるカスケードの水音。
美しい風土と豊かな文化を、
明日へと受け継ぐ住まいが、ここにあります。

住吉川のせせらぎの音と、
エントランスホールへと

仄かに聞こえるのは、
この地の豊かな風土と景観を修景しました。

六甲山系から灘の海まで、
その住棟に包まれた中庭には、

それらと響きあうように佇む中層の四棟構成

先人達がつくりあげてきた美しい街並み

街と響きあうたおやかな四棟構成、
豊かな自然風土と
街の記憶を修景した庭園。

南に公園を抱く風致地区、河畔の一面、
かつて、観音林・反高林と呼ばれた
美しい邸宅街に。
北に六甲山系、南に灘の海、
そしてそれを結ぶ住吉川のせせらぎ。
かつて観音林・反高林と呼ばれ、
今も佳き住宅地としての佇まいを湛える
神戸市東灘区住吉本町。
阪神間モダンイズムと呼ばれる
ふくよかな文化を育んできた住吉川河畔の地、
緑濃い公園を南に抱く
住吉川・赤塚山風地地区の一面に、
この街に緑の野村不動産株式会社が、
新星和不動産株式会社が、かつての風景に思いをはせ、
取り組んで参ります。



Memories Forest (仮称)

既存樹の保存と移植による
屋敷林を形成。
石垣を保存して、
樹間から垣間見える
屋敷の風景を継承します。

Center Court (仮称)

六甲山系の緑彩から、
住吉浜へと流れ込む
住吉川河畔の景観を修景。
阪神間文化を揺籃した
美しい風土を継承します。

Approach Forest (仮称)

石垣を保存し、
かつてこの地にあった
桜並木を再生。
公園から続く屋敷町の
佇まいを継承していきます。
〔初期デザインを基にした
イメージイラスト・ランドプラン〕

■予告概要●名称/住吉本町 計画(仮称)●所在地/神戸市東灘区住吉町字反高林1876番37地(仮換地:中央区103街区1地)●交通/JR神戸線「住吉」駅徒歩7分、阪急神戸線「御影」駅徒歩10分●総戸数/129戸●敷地面積/8,076.79㎡●分譲後の権利形態/各戸専有面積割合による所有権の共有●構造・規模/鉄筋コンクリート造地下1階・地上5階建●専有面積/78.05㎡(5戸)~135.15㎡(5戸)●管理形態/区分所有者全員に管理組合を構成していただき、管理会社に委託していただきます●建物竣工時期/平成17年1月下旬予定●入居時期/平成17年3月下旬予定●分譲開始時期/平成16年2月下旬予定●事業主(主)/野村不動産株式会社、新星和不動産株式会社 価価格・販売戸数は未定。データは今後販売する全住戸のものを表示。確定情報は、新規分譲広告にて明示いたします。<予告広告>販売を開始するまでは、契約・予約の受付はできません。あらかじめご了承ください。

www.kobe-sumiyoshi.com

0120-225-025

●営業時間/午前10時~午後6時/毎週水曜日定休

忘れていませんか「1.17」
知っていますか「震災」
見つめていますか「未来」

阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター

大震災の経験と教訓を後世に継承し、災害による損害の軽減に貢献するとともにその基本となるいのちの尊さや共に生きることの素晴らしさを伝えるための施設です。

③F 阪神・淡路大震災を
実物資料・詳細データで伝えます。



震災を語り継ぐコーナー

震災にかかわった人々がビデオで体験を伝えます。また、語り部が自らの体験を生で語ります。来館者は感想などをメッセージボードに残せます。

震災の記憶を探すコーナー

市民の協力により集積された震災関連資料を資料提供者の体験段とともに展示しています。

震災から学ぶコーナー

大震災に関する多様なデータを集積し、当センターの研究者による解説とともに提示します。各研究者の講話も聞くことができます。



B-navi

来館者に携帯端末を無料で貸し出します。端末には、それぞれの展示物についての解説や、展示物にまつわる体験談などを表示させることができます。



震災からの復興をたどるコーナー

地震直後から復興に向けての人々の暮らしやまちの姿などについて、それぞれトピックを抽出し、グラフィックや模型で解説しています。

④F

阪神・淡路大震災を
映像で伝えます。

震災直後のまち

震災直後の破壊されたまち並みを、ジオラマ模型で再現。震災の恐怖と脅威をリアルに伝えます。



大震災ホール

震災から復旧・復興していくまちと人の姿を、時の流れにそってドキュメンタリー映像で伝えます。



1.17シアター

地震発生により崩壊していくビル、家屋、高速道路、鉄道などの様子を、迫力ある大型映像と音響によって伝えます。



②F
今後の防災の
あり方を伝えます。

防災未来館は、阪神・淡路大震災の教訓を活かし、未来の防災のあり方を伝えていくために開設しました。4Fでは、ジオラマ模型や大型映像を用い震災の脅威を身をもって体験していただき、そこから復興していく様子を映像と共に廻ります。3Fでは、震災を実物の資料やデータを用いて紹介しています。2Fでは、災害や防災に関する最先端の情報提供を行います。

企画展

年に数回、災害・防災をテーマにした企画展を開催します。



防災ワークショップ

災害・防災に関する実践的な知識が身につくコーナー。実践やゲームを通じた体験学習ができます。



防災情報サイト

来館者が自由にインターネットによって情報を検索できます。



防災情報コンテンツ

いま起こっている災害の状況、市民・行政の取り組みなど、災害や防災に関する最先端の情報を提供します。



資料室

震災に関する資料や図書を自由に閲覧することができます。



防災未来館アテンダントの皆さん(左から)
松田美幸さん 森口和香子さん 上田真理さん

自然 Nature

多様な生命の相互関係、その生命の継承する姿を通して「いのち」の大切さを伝えます。



イベント ライブ
生命を鮮やかに輝かせる春をイメージした空間。「いのち」や「生きること」について共に考える広場へと広がります。



いのちの息吹

シオラマやレプリカなどで、さまざまな森の生きものたちを紹介。広葉樹林の中で多くの生命が互いに助け合いながら生きていく姿を伝えます。



ブナ林の四季

倒れたブナから新芽が芽生え、生命が力強く再生されていく様子を、映像・造形・音響・照明が一体となった展示で紹介いたします。



休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) ゴールデンウィーク、12/31と1/1は無休
開館時間	9:30~17:30(7~9月は9:30~18:00) ※金・土曜日は9:30~19:00

入館料金 団体は20名以上	両館共通	各館単独	〒651-0073 神戸市中央区 臨浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター TEL.078-262-5050 http://www.dri.ne.jp/
	個人	個人	
	大人	800 640 500 400	
	高・大	640 510 400 320	
	小・中	400 320 250 200	

癒しの空間で体感する 「いのちの尊さ」と 「共に生きることの 素晴らしさ」

人 Human

「こころとからだ」の不思議を解明。そのしくみが学べます。

せすらきの広原

森の香りや花の香り、映像、音響、照明などが一体となり、やすらぎと癒しの世界へと導きます。



コミュニケーション Communication

インストラクターといっしょに音楽の創作や遊びに参加しましょう。生きることの素晴らしさを体感できます。



交流の広場

来館者が互いに協力し合って音楽を創作したり演奏したり。人と人との出会い、コミュニケーションの大切さを伝えます。



ふれあいステージ

さまざまな形式のセミナーやワークショップなどを開催。「いのち」や「生きること」を考えるきっかけづくりをします。



あしたへ向かって

「来館の感想」や「いま感じていること」、「未来の自分・家族・友人に伝えたいこと」などをメッセージで残せます。



ふれあいフレンズの皆さん(左から)
大北英子さん 今治綾子さん 北村満寿美さん



Based on the book THE FALL OF FREDDIE THE LEAF by Leo Buscaglia

いのち Life

いのちあることのかけがえのなさ、いのちあるものへの感動と喜びが再発見できます。

こころのシアター

大型立体ハイビジョン映像と、風や振動、耳元でささやくような音響などが一体となった臨場感あふれるシアター。1本のユリノキに生まれた葉っぱの「フレディ」が、美しく、時には激しく変化する四季の中で経験し、さまざまに思いをめぐらす物語り。その姿を通して、いのちに対する悲しみや、生きる勇氣を描き出します。(声の出演: 斉藤由貴、小林薫)

「ひと未来館」は、「いのちの尊さ」と「共に生きることの素晴らしさ」を実感していただける空間を創造しています。1F「こころのシアター」では、葉っぱの「フレディ」が四季の中で生きていく姿を大型立体ハイビジョン映像と、音響と共に表現しています。2F、3Fは展示・交流ゾーンに分かれており、森の生き物に焦点を当てたり、音楽を通じて、生きることの喜びを体感していただけます。

さんちかの冬 BARGAIN

1/3(土) ▶ 7(水)

sanica

クイズに答えてジャガー-X-TYPE 2.0 V6を当てよう!

さんちかビッグプレゼント

Q: 神戸・三宮 地下街の愛称は? A: さ○ちか ○に入る文字を入れて裏面の表紙でご応募ください。

応募方法

郵便はがきでご応募ください。

クイズに答えて、お名前・ご住所・年齢・電話番号・ファックス番号・メールアドレスをご記入のうえ1月7日(水)までに必着でご応募ください。尚、お一人で複数のご応募は無効となります。

【応募期間】 2003年12月12日(金)～2004年1月7日(水)までに必着。

【応募先】 〒650-0021神戸市中央区三宮町1-10-1さんちか名店会「さんちかビッグプレゼント」係

【当選発表】 厳正なる抽選のうえ、2004年1月10日(土)神戸新聞夕刊紙及びさんちか夢広場にて発表し、ご当選者にもご通知いたします。

【応募条件】 ●ご当選者には当選車両を自動車登録していただきます。自動車登録諸費用(自動車登録料・それにかかる諸料・自動車保険・除送料など)はすべてご当選者のご負担となり、ご当選者自身による確定申告が必要です。●ご当選者は普通自動車免許をお持ちの方で、未成年者の場合、保護者の方の同意が必要となります。●当選の権利はご当選者本人のものとし、当選権利もしくは登録前車両を他人へ譲渡・投金はできません。●登録名義は当選者もしくは同居のご家族とさせていただきます。●当選後のアフターサービス等についてはジャガー神戸との間で直接お申し込みいたします。●賞品は車両本体のみのプレゼントとなりますので、有料オプションや、その他付属品は含まれておりません。●賞品はさんちか夢広場で展示【2003年12月12日(金)～2004年1月7日(水)】した車両となります。●以上の条件を満たさない場合は、当選権利は無効となります。協賛:ジャガー神戸(株)オリエントコーポレーション

ジャガー-X-TYPE 2.0 V6
1名様



ジャガー-X-TYPE 2.0 V6

写真はイメージです。

プレゼント車のカラーはジャガー レーシンググリーン

車と人の 3シャレ空間

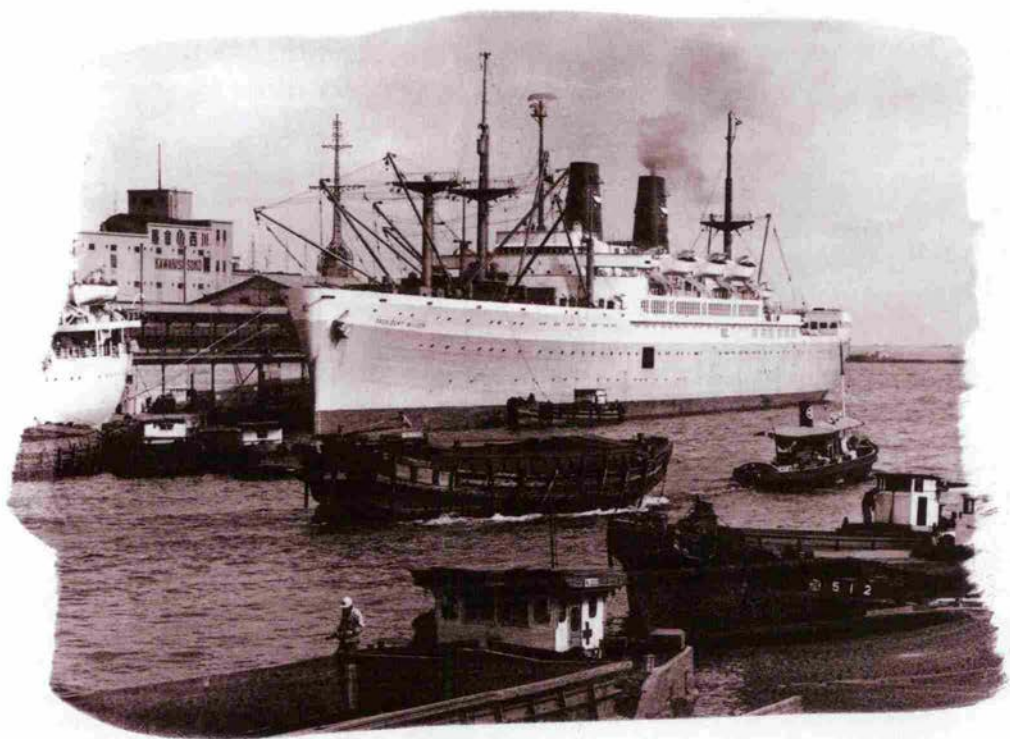
sanica
The New Heart of Kobe 神戸三宮店
http://www.sanica.com

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎ 078(391)3965 ●営業時間/AM10:00～PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ)

1月1日は休業いたします

SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人に楽しい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です。



KOBECCO 2004

辻 有紀

〈バレリーナ〉

—努力する妖精—

昨年の上月倫子バレエスクール公演「ジゼル」全幕で、主役・ジゼルを踊る。神戸新聞の山本忠勝氏をして「伸びやかな彼女の手足はまるで4枚の優雅な羽のようである」と評された。

5歳からバレエを始める。師である上月先生は「彼女は努力の人。とても素直で、けれど不器用で…」と言う。続けて「今回彼女が挑戦したジゼルは、憧れの侯爵との恋に破れ、妖精（ウイリ）となりながらも愛する侯爵を守り続ける、純粋な村娘。ただ振り付けされた動きを舞うだけでなく、演技することが必要でした。振り付けの先にあることができなくて、ずっと苦しんでいました。それがあるとき、突然何かが現

れたの。それは彼女の中に積み重なってきたものだったと思う。今回、舞台が終わって、初めて彼女をほめたんですよ」と上月先生は語った。山本忠勝氏の名文をお借りすれば、今回の「ジゼル」公演は「若いダンサーたちが懸命に踊るその姿に透け見えたのは、上月が追い求めてきた美しい心であり美しい命であり美しい体であった」。

辻有紀本人は「ただ踊ることが好きで、少しでもうまくなりたくて練習してきただけなんです」と語る。取材した印象は、細い身体と小さな顔からこぼれる笑顔がかわいい人。「ジゼル」の次は、彼女が演じるとびきり楽しいコミカルな舞台を見てみたいと思った。

（鳥羽）



KOBECCO 2004

下村治生

〈2004年度 (社)神戸青年会議所理事長〉

—新しい神戸を デザインする—

地元神戸の若手経済人の集い(社)神戸青年会議所の2004年度理事長に神戸風月堂常務取締役の下村治生氏が就任する。基本方針には「いま自らの資質の向上を、過去から未来へ、たしかめよう神戸の由縁」を掲げる。

昨年度、創立45周年を迎えた(社)神戸青年会議所は、現役とOBを合わせると1400名を超える経済団体に成長し、まさに果たす役目も大きくなった。

「今後、創立50周年に向けて、メンバー一人ひとりが経済人としてレベルアップを図り、地域社会に役立ちたい。神戸港は開港以来、世界との窓口となり、様々な産業や文化を育み、現在の神戸の礎となった。

この神戸の伝統を踏まえた上で、未来の神戸をデザインしていきたい」

具体的な事業としては、世界中の紛争国や被災国に足を運び、支援活動を行うパッチアダムス医師を招いたフォーラムを開催し、青少年育成の啓発に務める。また、第3回目となる「Kobe Love Port・2004みなとまつり」の企画・運営を通じて、まちへの集客力を図る。

「一年後には震災から10年目を迎えますが、その時には神戸空港も開港し、まちの機能も高まります。我々若手経済人が、新しい神戸を築くのだという使命感を持ち、その姿を世界中にアピールしていきたい」。多忙を極める一年が始まった。





→神戸市内のホテル6社が集まる「KOBEL HOTEL 6 社会」冬から春の宿泊キャンペーン「神戸6ホテル協奏曲」第4楽章は、バス会社との連携プラン。記者発表が11月13日ポートビエホテルにて。

神戸6ホテル協奏曲～第4楽章



↑ 燦KOBELCO主催・書家の望月美佐先生を囲む회가、12月2日松適家で。30名が集った。

望月美佐

→11月15・16日の「元町EAST JAZZ PICNIC」中学・高校生たちが街角でジャズ演奏。神戸朝日ホテルでは日野皓正とセツシヨモ、スタウンで日野皓正



●コウベスナップ

須磨琴保存会後援会

↑中央 小池美代子さん

→須磨琴後援会第8会の集いが11月24日開催。須磨寺本坊で須磨琴演奏。その後後援会パーティーが須磨の寿楼で開かれた。



イルミネーションバス
→12月12日、25日ルミナリエに合わせて「イルミネーションバス」が登場。高齢者・障害者施設などをまわった。撮影/長尾裕

ポルトウォッチング



↑神戸港を考える会の第29回ポルトウォッチングは、11月24日旧居留地&神戸税関本庁と黄昏ワインクルージング/約90名が参加



花とみどりのまちづくりフォーラム2003



↑神戸 風月堂ホールにて神戸日西協会が25周年のクリスマスパーティーを。

神戸日西協会25周年12/12

県立淡路景観園芸学校で

↑12月23日「花とみどりのまちづくりフォーラム2003」みんなでつくる花みどり百科店と開催。500人が大集合。



浜田泰介の世界



↑兵庫県日韓親善協会主催・韓国総領事を囲む会が11月14日に神戸クリスマスタワー・川重のレストンで開かれた。

兵庫県日韓親善協会

上中孝三

↑トアギャラリーで上中孝三さんの美しい木版画展が11月15日～20日開かれた。



↑「浜田泰介の世界」が東寺観音院のふすま絵完成記念に11月26日～12月24日ポートピアギャラリーで開催された。写真は浜田夫妻と東寺観音院住職。



↑デザイナーの藤本ハルミさんと、人間国宝の染色家・五代田畑喜八さんが「染織ジョイント展」をリーガロイヤルホテル大阪で開催。日本の伝統・染織とクチュール・ドレスが美しいハーモニー。

五代目田畑喜八 vs 藤本ハルミ



●ある集い●神戸慶應倶楽部

本年度で創立75年「神戸慶應倶楽部」

当神戸慶應倶楽部は昭和4年（1929年）に神戸市及びその周辺の塾員により設立され、現在約300名の会員を誇る伝統ある神戸地域の慶応義塾同窓会です。

三田会の中でも数少ない、いつでも集まれる「倶楽部ルーム」を神戸の中央部に持ち、毎月の例会はもとより、「囲碁倶楽部」「バトン同好会」「絵画同好会」「ジャズ同好会」等、交流の機会を設けております。その他アウトドアでは「ゴルフ同好会」「テニス同好会」「乗馬同好会」等の同好会が活発に活動をしております。

月例会では講師を招いての講演会と懇親会に多くの会員が集い、夏とクリスマスパーティーは家族連れの参加も多く、コンサートや倶楽部伝統のオークションと一緒に楽しみ懇親を深めております。そして、これらの活動の状況や会員の投稿等は毎月の会報誌「BRB」とメールマガジンで双方方向のコミュニケーションを取っております。

戦前ご卒業の大先輩から今年春ご卒業された若者まで全ての会員が年次の壁を越えて陸み会う素晴らしい会でございます。ご入会されたその日から300名の親しい「社中の絆」が出来るでしょう。

この掲載を機会に、一人でも多くの塾員にご入会いただくことにより、当倶楽部の輪が更に広がっていくことを祈念いたしております。

文責・堀 友子

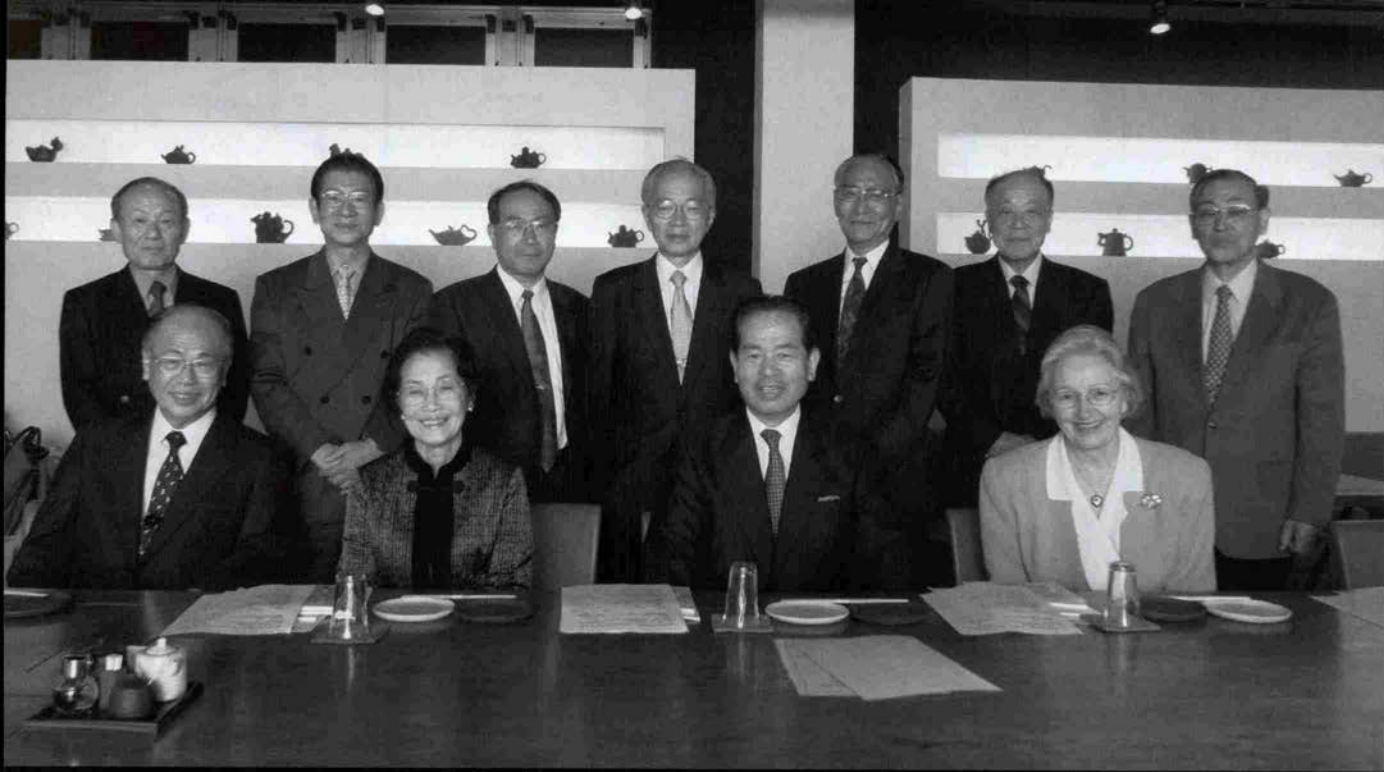
■神戸慶應倶楽部

神戸市中央区海岸通8番

神港ビルディング5F 5009号室

☎078-393-0050

<http://www.kobekeio.org/>



●ある集い●Kobe Akademiker Klub

発足とその経緯について

世の中には、国内外の学会や研究会をはじめ、実に多くのある目的をもって集まる集団があります。これらの会の多くは、ある大きなプロジェクトをもっており、何らかの形で社会的に貢献できるものであります。このようなご時世だからこそ、私は全く肩書きをはずして、肩の凝らないような会合があっても良いのではないかと常々考えていました。最近、大学の教授を定年で退官しても、まだ体力や気力が十分であり、なお引き続き何らかの仕事をしている人が多いことが注目されるのです。このような現状から、私の身の廻りの方々に声をかけましたところ、それは本当に良いアイデアだということになり、急に話がまとまり、2003年4月からスタートした次第です。

ただ、このような会合を設立したとしても、食べたり飲んだりして雑談で終わるだけでは全く意味がないということで、四季折々に開かれるこの会合には、1〜2名の学識経験者から話題を提供して頂いて、それに対して多方向から討論し合い、さらに見識を高めようというのが、本当の「狙い」であります。大学教授（含名誉教授、病院長、社長、外国人など、多くの専門分野をもつ学識経験者がメンバーとして名を連ねており、話題にはこれを欠かさない状態であります。また、本会の名称を「Kobe Akademiker Klub」というドイツ語で命名させて頂きました。これは、ドイツ留学の経験者がメンバーに多く、格調の高い雰囲気のもとに本会の発展を願いたいという気持ちからあります。神戸には、このような「アカデミークラブ」のあることを認識して頂いて、多くの方がこのメンバーに入って頂きたいものと考えております。

岡田 昌義（兵庫大学教授）

■問い合わせ先

☎078-351-3113

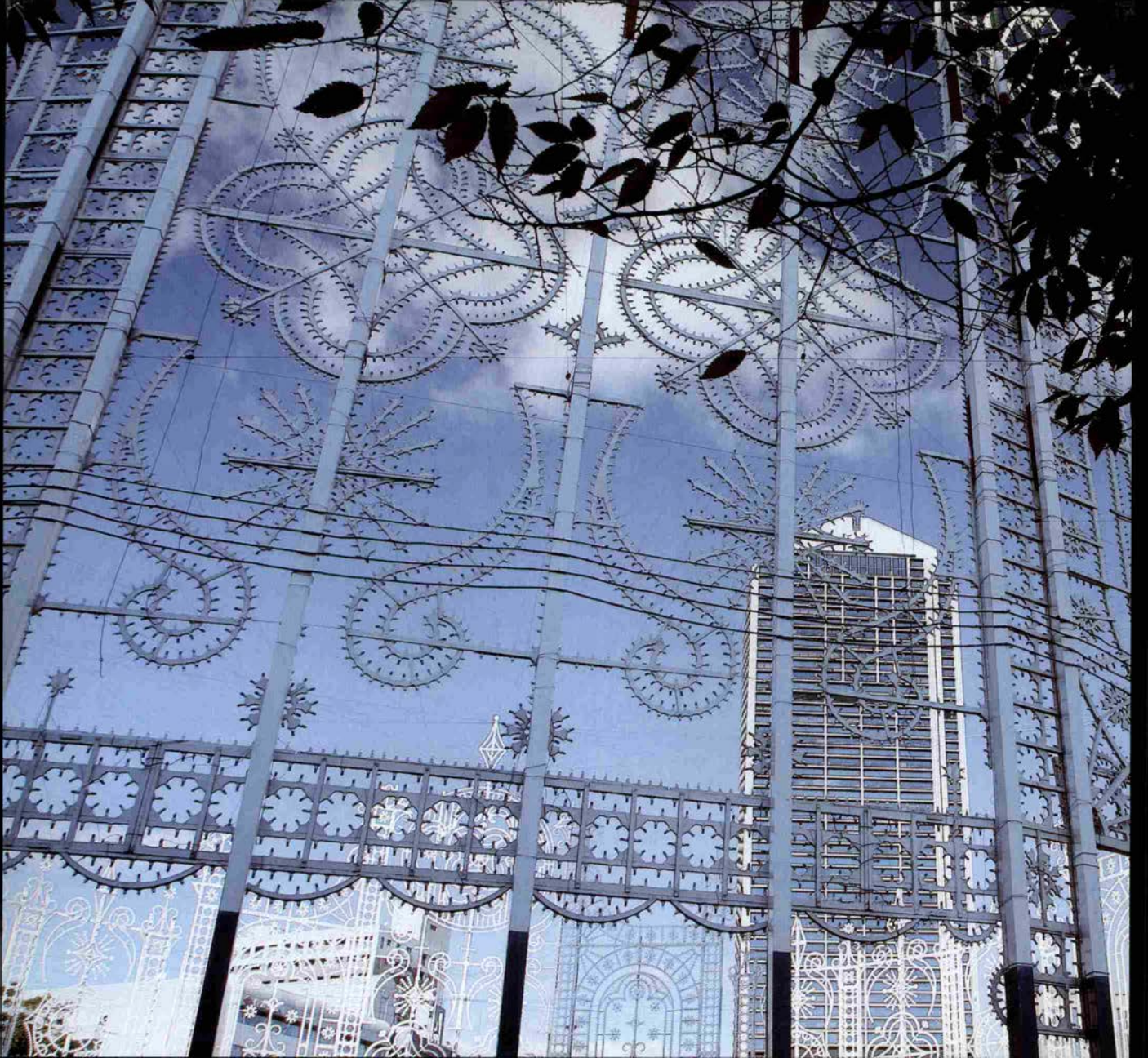
ANGLE KOBE

The East Park

January

PHOTO Mann Kikuchi







あでやっこ

水中だより 10

『グルメツアー』

いつもは単独で藻を食べるこの魚達、藻食性のスズメダイの縄張りに入ると攻撃され、その藻は食べられない。でもある時大群で押し寄せて皆で食べまくる。接近しても平気で食べまくり、突然次の藻場へ大移動。

撮影者／佐本ゆう子(芦屋)
ダイビング歴19年480本

撮影地／モルディブ バタラ

モデル・サイズ／バウダーブルーサージョフイグ
13cm

機材・カメラ／ニコノSV/SEA&SEA13mm

Adeyacco Under Water Photo Club



「あでやっこ」は沖縄・宮古島・ニューカレドニア・インドネシア・モルディブと世界の海で活動する、海と南の島を愛する女性たちのグループです。彼女たちが撮影したひたすら青く広い海を、そして珍しい魚たちの水中写真をシリーズでご紹介いたします。



2003 エイズチャリティー美術展ヨシダヨシエ芸術選奨賞
2003 日豪芸術交流祭 芸術大賞受賞
目次/阿部国生「平成の寺子屋2」

表紙/石阪春生
セカンドカバー/米田定蔵

1 月号目次◆2004—511

- 10 KOBECCO2003/辻 有紀・下村治生
12 神戸スナップ
14 ある集い/神戸慶應倶楽部・Kobe Akademiker Klub
16 ANGLE KOBE/The East Park 菊池満
18 あでやっこ水中だより⑩/佐本よう子「グルメツアー」
20 新春知事対談/井戸敏三兵庫県知事・吉田泰日
28 新春座談会/矢田立郎神戸市長・安水稔和・浅木隆子・下村治生
32 特集/南京町新春座談会/曹 英生・高橋喜久二・鮑 悦初・施運榮
42 神戸のお嬢さん/安本仁美さん 井澤理絵さん
45 ボンソワールマダム/セラ 北村樹代実
49 鶴殿麻里絵の神戸老舗うまいもん巡礼②洋食「ログキャビン」
52 エッセレバンビーノ⑭/それは父の自慢の車でした
55 私の意見/家次恒
56 ポエム・ド・コウベ/竹中部・え/小磯良平
58 創刊43周年記念復刻版名作シリーズ
62 林敏之のヒューマン対談①/平尾誠二と語る
70 名器に出会う/青木重雄
76 IT企業を訪ねて③/ブレインワークス
78 でん太の教えてドクター④/足立 優
80 プロフェッサーPの研究室/岡田 淳
82 神戸のアーバンデザイン/田中正人
83 神戸のモダンリビング/野崎瑠美
84 次代を創る神戸のニューリーダー⑮/梅田稔
88 山歩き教室③/重廣恒夫
90 話題のひろば
94 有馬歳時記
96 神戸の本棚
98 ミセス・グリーンを知りませんか?①/谷口良平
100 ぴっといん
102 イベントスケジュール
104 ポケットジャーナル
110 北斎ミステリー⑫/中右 瑛
112 みだら夜話⑫/浅黄斑・え/犬童 徹
114 コーヒーカップの耳⑯/出石アカル・え/菅原洗人
116 新連載小説鏡の中のサムライ①/中野順哉・え/平田郁
122 プレゼントメイト
123 愛読者サロン
126 神戸っ子倶楽部法人会ニュース
132 KITANO HOT NEWS
134 神戸うまいもん&ドリンクINGNEWS
135 神戸百店会だより
写真/米田定蔵 池田年夫 松原卓也 米田英男